

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター呉本庄つくし園		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～ 令和 8年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32 (30 家族)	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～ 令和 8年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 24
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年2月17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取り組み等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族が相談しやすい雰囲気構築を心掛けている。	電話やメール等で相談があった場合には、時間調整を行い、一緒に方向性を導きだせるように面談等を行っている。 また、必要に応じ、本人、家族、きょうだいの相談も行っている。	ご意見を聞きながら、個々の子どもさんの特性を伝えながら、安心して子育てできる環境を整えていく。 園で取り組んだことが、ご家庭でも取り組めるように、保護者の方に分かりやすくお伝えしていく。
2	専門性を高めるための、園外の研修受講の充実と園内での研修の実施。	外部研修の受講の機会を提供し、専門性を高めることができるようにしている。	今後も、研修の情報を提供し、エビデンスに基づいた療育が提供できるよう、職員の資質の向上に努める。
3	個々の特性や発達段階に合わせた支援内容を作成している。	個々の子どもさんの特性や発達段階に合わせた支援を行うよう努めている。	今後さらに、個々に応じた支援の充実が図られるように、スケジュール、活動内容や支援方法の工夫をしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者評価が実施されていない。	保護者の方からの評価はあるが、外部評価は実施できていないので、実施することが必要。	今後、どのように取り入れていくか検討が必要。
2	施設が老朽化している。	古い間取りなので、活動や遊びのできるスペースが狭いことがある。	引き続き、安全面を点検しながら、整理整頓、美化、衛生面を心掛け、より快適で居心地のよい施設作りをする。
3	地域との交流が少ない。	子どもまつりや見学者などの受け入れは行っている。また、まるごとネット西にも参加しており、情報交換など行っている。今後どのような形で、地域との交流を図っていくのかということを検討していく必要がある。	引き続き、子どもまつり等の地域参加行事を実施していき、見学者等の受け入れを行い、地域の方に当園のことを知ってもらう機会を作っていく。

事業所名 児童発達支援センター 呉本庄つくし園

公表日 令和 8年 3月 2日

利用児童数 32 (30家庭)

回収数 28

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	26	1	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・動くことが大好きな子なので、たくさん体を動かせていつも嬉しそうです。</li> <li>・確保されていると思います。</li> <li>・子どもがつくし園は広いんですよとよく言っています。</li> <li>・各クラスの教室が狭く、ごちゃごちゃしており、もし地震が来たら物が落ちそうで怖い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スペースには限りがありますが、その中でお子さんたちが楽しく穏やかに安全に過ごせるように、スペースの使い方などを今後も工夫しながら行っています。</li> </ul>
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	2	1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスに乗る人数が多いと(バス停で子ども3人待ち)先生2人では引き渡し手をしてても座ってベルトをするまでは、こちら目も離せない。</li> <li>・負担が大きいと思うので、適切であるかどうかは分かりません。</li> <li>・たくさんの先生方に声を掛けていただき、子どもが喜んでいきます。</li> <li>・適切であると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置数は基準以上にしており、十分な人数で子どもさんたちと関わるようにしています。</li> </ul>
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもにとっても分かりやすい空間だと思います。</li> <li>・個別指導の時に、子どもが自分の家のように過ごしているのを見て過ごしやすい環境なんだなと思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の方としっかり話し合い、共通の認識を持って、課題を整理しながら子どもさんの特性に応じた支援を行っていきます。</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭がない日でも、室内で体を動かすことができ、子どもにとって良い環境になっていると思います。</li> <li>・思います。</li> <li>・くつとくつ下を脱ぐところが、砂があり少し汚く感じる。</li> <li>・送迎バスの座席づくりが手作り不安。シートベルトが全てにななめがけがあるわけではないので不安。木の板で補強？区切っている？のが木むき出しで、子どもが寝たときに木にあたって跡がついたりしていたので改善してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃを定期的に変えたり、机を移動させて遊べるスペースをつくったりして、工夫しています。これからも、子どもさんの特性や状況に合わせた空間づくりをしていきます。</li> <li>・衛生面や安全面については、快適な空間となるよう改善していきたいと思っています。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な子にはSTの頻度を増やしてほしい・・・外部から招くなど、早めにSTの先生を確保してほしいです。</li> <li>・息子がどのような特性をもっているか、それに対してどのように向き合っていくかをしっかり理解されていると思います。</li> <li>・言語の個別指導が1回のみで、言語の先生が不在になった為、来年度は機会が増えるといいなと思います。</li> <li>・子どもの困りごとをすぐに理解して、対応していただけ、親子ともに助かっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の方としっかり話し合い、共通の認識を持って、課題を整理しながら子どもさんの特性に応じた支援を行っていきます。</li> <li>・言語の個別指導については、職員の確保を進めていきたいと考えています。</li> </ul>
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26				<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います。</li> <li>・取り組みをおたよりやお知らせで知ることができ、支援内容と合っていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援プログラムについては、配布、ホームページ等で公表させていただいております。内容等で分かりにくい点がありましたら、いつでもお聞きください。</li> </ul>
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちら（親）の思いをくりかえり作っていただいています。</li> <li>・的確に作成されていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もご家族の方としっかり話し合い、共通の認識を持って、課題を整理しながら個別支援計画を作成していきます。</li> </ul>
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います。</li> <li>・適切に設定されていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の方とのお話しの中で希望をお聞きし、子どもさんの発達段階や特性に合わせて課題整理を行い、具体的な支援内容になるよう作成させていただいています。</li> </ul>
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27				<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います。</li> <li>・ずれがないと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援計画に沿った支援を行い、子どもさんたちの成長を支援できるよう考えています。課題が達成した時には、次のステップへ移行するようにしています。今後もそのつど子どもさんに必要な支援を行っていきます。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動プログラムが固定されないよう工夫されていると思うが、ミュージックケアが毎回参加して思うことが、やる事が一緒になっているようで、子どもも少しつまらなくなっているように思います。</li> <li>・様々な取り組みがあって、良いと思います。</li> <li>・子どもの興味のあることを察知して、引き出してもらえていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動プログラムは、月案、週案を作成し、活動を行っています。</li> <li>・同じ活動の中で、子どもさんに合わせて支援方法を変え、それぞれに達成感や楽しみが味わえるようにしています。</li> <li>・季節の行事等やお買い物など色々な事を経験することで、より生活が広がっていくような活動を考えています。</li> </ul>	
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	24	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あります。</li> <li>・他の園のお友達との交流は楽しいようで、次回を楽しみに待っているようです。</li> <li>・交流の機会が少ないと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流保育については、年に3回予定していましたが、感染症の流行もあり今年度は2回の実施でした。続年度は、交流させていただいている保育園の都合もあり、2回ほど園に来ていただきました。来てくださった時には、クラスごとで活動と一緒にしています。交流することで、社会性や普段とは違う面を見ることができました。</li> </ul>	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありました。</li> <li>・入園説明会があり、丁寧な説明と質疑応答の時間があることが良かったです。</li> <li>・以前、利用料がいつもより多い月があり、明細を確認すると「家族支援加算」が記載されていて、その日のことを思い返してみると、担任の先生に電話相談したことでした。その時、初めて「電話相談が加算の対象」であることを知りました。他の保護者の方に聞いてみましたが、知っている方はいませんでした。入園時もしくは年度初めに加算についてもう少し詳しい説明があったほうが分かりやすいかなと思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方に分かりやすく丁寧に説明していきたいと思います。加算等でご不明な点がありましたら、いつでもお問い合わせください。</li> </ul>
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28				<ul style="list-style-type: none"> <li>・細かく説明があります。</li> <li>・丁寧な説明を受けています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、分かりやすく丁寧に説明していきます。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	27	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・行われています。</li> <li>・保護者研修会では、役立つ情報や子どもとの関わり方を学ぶことができ、有難く思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会については、講師の先生との連携を取りながら時期を考慮していきたいと思います。</li> <li>・保護者研修会の内容については、保護者の方の希望する内容等を確認し、研修を企画していきたいと思います。</li> </ul>
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	27	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳に本日のできごとが細かく書かれています。</li> <li>・日々のおたよりで、子どもの気になることについての解決策や1日の様子を教えていただけています。</li> <li>・もう少し話したり、子どもの発達の状況について、共通理解する機会がほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方たちとの日々の会話やおたよりでのやりとりの中から、様々な疑問や難しさなどを話し合い、一緒に考えて対応していきたいと思います。</li> </ul>
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別療育の時に、たくさん話を聞いていただけてます。</li> <li>・個別指導の際や連絡帳にて、こちらの悩みなどを聞いて、アドバイスをいただいております。</li> <li>・個別指導の時にお話しする機会があります。</li> <li>・個別指導の日のスケジュールが詰まりすぎているように感じます。前のお子さんの間の時間が5分しかないので、先生方も準備に時間がとられてしまい、時間通りに始まるのがほとんどなく、個別指導40分となっていますが、実質30分ぐらいの様な気がします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導などでは、初めての場所でどのような様子なのかということも含めて観察させていただけています。そのうえで、どんな支援が必要なのかという情報集めの場になっています。今後も、子どもさんの様子や発達の状況、特性などについてお伝えしながら、必要な情報を提供できるようにしていきます。</li> <li>・個別指導については、準備時間も含めて、超過、遅延しないよう努めていきたいと思っています。</li> </ul>
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも寄り添い、支えて頂いています。</li> <li>・息子のことをよく見ています。</li> <li>・共通理解していただき、あたたかい支援を受けていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからも、保護者の方たちとの日々の会話やおたよりでのやりとりの中から、様々な疑問や難しさなどを聞きながら、一緒に考えて対応していきたいと思っています。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうだい向けのイベントはありませんが、行事の時は、きょうだいと一緒に参加させてもらっています。</li> <li>・きょうだいもイベントへの参加の機会があり、お世話になっています。</li> <li>・されていると思います。</li> <li>・きょうだいへの支援はないと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご兄弟の支援向けのイベント開催はできていませんが、園の行事等の中でご兄弟に参加していただくことはあります。行事の時にお菓子や花火を配ったり、保護者の方に準備していただくようお願いするなどの配慮をするようにしています。</li> <li>・ご兄弟の支援については、個別相談の時に話を聞いたり、必要があれば、他の支援、相談につなげていけるようにアドバイス等させていたでています。</li> </ul>
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応されていると思います。</li> <li>・どの先生方にも相談しやすく対応していただけていると思います。</li> <li>いくつかの事業所と関わったことがありますが、こんなに保護者の声を真摯に受け止めて対応、改善してくれるところは他にはないと思います。厳しい意見を言わせていただいた事もありましたが、いつも丁寧に対応してくださり、本当に感謝しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、連絡帳や個別懇談などで保護者の方との意思疎通を図り、共通認識を持ってお子さんへの支援を行うよう努めます。</li> </ul>
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います。</li> <li>・情報や連絡が早く、正確に伝わっていると思います。</li> <li>・朝の園バスで子どもを預ける時にいつも無言で子どもの手を取り、席へ誘導する方がいるのが少し気になってます。保護者に対しては、雑でもかまわないので、できれば子どもには笑顔で「おはよう」と声をかけてあげてほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、連絡帳や個別懇談などで保護者の方との意思疎通を図り、共通認識を持ってお子さんへの支援を行うよう努めます。</li> </ul>
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	17	7	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席連絡や連絡帳も、アプリからできると嬉しいです。</li> <li>・欠席やバス送迎変更の連絡が、ハグノートでもできると有難いなと思う。</li> <li>・園だよりやほけんだより、ハグノート、お知らせなど情報をいただけています。</li> <li>・されています。</li> <li>・自己評価の結果をネット検索したが見当たらない。どこにupされている？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出欠連絡は直接の電話にすることで、保護者の方の声を聴いて状況把握できることもありますので、電話での連絡にさせていただいております。</li> <li>・自己評価については、紙面での配布とつくし園のホームページに掲載しています。</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います。</li> <li>・問題が起きてなく、大丈夫だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部（医療機関・学校）に提出する際は、保護者の方の了承を得るようにしています。これからも、個人情報の適正な管理を徹底し努めていきます。</li> </ul>
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	3		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症がはやっている時は、知りたい。（こちらから聞いて知ることが多いので）</li> <li>・定期的にお知らせしていただけていると思います。</li> <li>・されています。</li> <li>・訓練実施（すべての種類）については分からない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症が流行した際には、お便りや電話連絡していただいたときにお伝えするようにしていますが、十分お伝えできておらず、ご心配をおかけしました。感染症などの流行の際には早急にお知らせするように努めていきます。</li> <li>・緊急時対応マニュアル等など策定し、いつでもみれるようつくし園の玄関に掲示物ラックにおいています。貸し出しもしているので、確認したい方は申し出てください。</li> <li>・訓練については、毎月、火災・水害・地震等変えながら年間を通して実施しています。</li> </ul>
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが避難訓練の様子を話してくれます。子どもの心に残る訓練がされていると思います。</li> <li>・行われています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回避難訓練を行っています。内容は月によって異なり、火事、地震、水害等を想定した避難訓練を行っています。</li> <li>・園だよりで避難訓練の様子や内容をお知らせしています。</li> </ul>
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25		1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策の進捗状況でお知らせいただけ、対策が行われていると思います。</li> <li>・思います。</li> <li>・今年度、業者が調査した際に、欠陥が多くみられたため、課題や意識の改善が必要だと感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの乗り降りの際は、人数の記録でのチェック、見守り役をおいて、徹底して行っています。教室でも人数確認は、移動の際などは必ず行っています。</li> <li>・環境面も含めて、子どもさんの安全対策に、今後も努めていきます。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27		1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・けがをした時に、すぐ連絡をくださり、病院受診してくださいました。仕事をしているので、本当に助かりました。受診した時の様子も詳しく教えていただきました。</li> <li>・速やかに説明がされていると思います。</li> <li>・いつも速やかに行われていると思います。</li> <li>・思います。</li> <li>・自分の子どもの場合はされていると感じるが、他の子どもの話を聞くことと改善が必要と思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・けが等が発生した際には、電話やお便り、バス降車の時などで状況の説明はさせていただいておりましたが、今後も速やかに保護者の方に伝えていこうと思っています。</li> </ul>
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	26			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心できる先生方やお友達がいるようです。</li> <li>・子どもも親も安心して通わせていただいています。</li> <li>・いつもお世話になります。本人、日々登園を楽しみにして、朝のお着替えも張り切って行ってくれます。</li> <li>・本人のフォロー、支援だけではなく、私たち保護者の相談、メンタルフォローまで行っていただき、本当にありがとうございます。</li> <li>・安心感をもって通所しています。ありがとうございます。</li> <li>・バスを見ると嬉しそうにし、泣くことなく母子分離できているので、先生方のことを信頼し、安心しているのだと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、子どもさんが、通所を楽しみにできるように、一人ひとりの様子をしっかり理解し、活動内容を考えていきます。</li> </ul>
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	25			3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもお世話になります。本人、日々登園を楽しみにして、朝のお着替えも張り切って行ってくれます。</li> <li>・本人のフォロー、支援だけではなく、私たち保護者の相談、メンタルフォローまで行っていただき、本当にありがとうございます。</li> <li>・通園バスが来ると、跳びはねて喜びます。</li> <li>・楽しみにしています。</li> <li>・登園しぶりがなく、楽しく通所しています。</li> <li>・こどもが園に行くのを嫌がったことは一度もありません。そんなところに通わせることができ、本当によかったです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが、活動を理解し自信を持って動けるように、活動に対しての支援を個別に考え、対応していきます。</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも子どもを温かく受け止めて下さり感謝しています。親の気持ちに寄り添ってサポートして下さり、助けられています。</li> <li>・いつもお世話になります。本人、日々登園を楽しみにして、朝のお着替えも張り切って行ってくれます。</li> <li>・本人のフォロー、支援だけではなく、私たち保護者の相談、メンタルフォローまで行っていただき、本当にありがとうございます。</li> <li>・毎回、様々な方法や向き合い方を提示いただいています。教えていただいたことを家でも実践しております。</li> <li>・満足しています。ありがとうございます。</li> <li>・子どもが毎日、どのように過ごし活動しているのか、あまりわからない。</li> <li>・個々に合わせた支援・対応をして下さりとても満足しております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもさんも保護者の方も安心して利用でき、笑顔で過ごすことができるよう、職員一同で協力しながら支援していきます。</li> <li>・親子一緒の実技等の研修では、研修の意図などを事前に伝えるようにし、親子一緒の研修が保護者、子どもさんにとって実りある研修になるようにしていきたいと思えます。</li> </ul>

事業所名		児童発達支援センター 呉本庄つくし園		公表日	令和8年3月2日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られたスペースの中で、仕切り（マット）などで工夫している。</li> <li>・一番狭いクラスの人数が4人減ったので、教室と園児の人数に少し余裕ができた。ホールなど他クラスと集った時も、調整しやすくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、子どもさん一人一人に必要な環境調整をしつつ、子どもさんが集団や個別に活動しやすいよう、配置や導線を工夫していく。</li> </ul>
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・何かあった時は、呼び鈴を押すと、事務所から応援が来てくれる。</li> <li>・各クラスにパート職員を配置し、1名はフリーとしてどのクラスにも対応できるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、職員間で声を掛け合い、全職員で対応していきたい。</li> </ul>
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちの様子に合わせて、子供たちがわかりやすいようにその都度構造化を変えながら対応している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候などにより、園庭に出れない場合は、室内での活動場所や活動内容を変更したり、活動場所の人数を調整しながら、使える空間を工夫していきたい。</li> <li>・子どもさんたちが安全に過ごせる環境を常に見直し、整備していく。</li> </ul>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、掃除を行ったり、不定期ではあるが遊具や玩具を変えて子供たちの活動に合わせた空間を工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になることがあるときには、声を出し合い、共通認識を持つことで、職員全体で環境整備に努めていきたい。</li> <li>・子どもさんたちが快適に過ごせるよう、室内の環境に配慮していく。</li> </ul>
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	24			<ul style="list-style-type: none"> <li>・より良い環境を作るために、配慮していく。</li> </ul>
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	24			<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、話し合いの機会を持ち、意見を出し合えるようにしていく。</li> </ul>
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	24			<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、保護者の方からの意見を実直に受け止め、職員で協議、検討していきたい。</li> </ul>

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	23	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機会はあるが改善につながっていない。</li> <li>・各クラス⇒リーダー会議⇒運営会議または上司の流れで協議できるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園全体の業務がスムーズにできるよう、今後もリーダー会議などで検討の機会を設けていく。</li> </ul>
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価は受けていないが必要を感じている。</li> <li>・第三者評価は実施していないが、内部でかなり業務改善されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者による外部評価は実施できていない。今後、取り入れていくよう努めていく。</li> </ul>
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師による研修、園内研修、外部の研修の参加後の報告など実施している。</li> <li>・資質向上のための研修は積極的に参加できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部・外部研修の案内を行うことにより、職員自らが積極的に参加し、専門性を高めている。</li> </ul>
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育説明会で説明し、ホームページで公開している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、だれにでも見える化を図り、公表していきたい。</li> </ul>
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「保護者の方からの情報シート」を年2回記入していただき、それをもとに日々の生活の中でアセスメントをしながら、個別の支援計画を作成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、保護者の方としっかりと話しができる時間をとり、保護者の方や子どもさんのニーズを組み取れる力や子どもの発達状況や特性を理解し、行動の分析ができるようスキルアップに努めていく。</li> </ul>
	13 児童発達支援計画（個別支援計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の支援計画では、クラスの職員が全員参加し、検討している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス内で事前に話し合ったり、クラス間を挟んで連携をとるよう努めていく。</li> </ul>
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・正職の先生間では共有しているが、パートの先生には計画の内容（目標）が共有されていないことがあるので、関わる先生全員が把握するべきだと感じる。</li> <li>・クラスの職員と支援計画の内容を確認しながら支援を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスで話し合い、子どもさんの状態に合わせた内容を工夫している。</li> </ul>
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達検査を実施したり、日々の療育や個別指導の中でアセスメントしながら確認している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもさん一人一人の特性や発達段階に合わせた支援を行っていく。</li> </ul>

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	24			・個別支援計画を全員で把握し、共通認識をもって、誰が関わっても同じ支援ができるようにしていく。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	24			・季節、育てたい力、子どもさんたちの興味などをいろいろ加味し、考えていく。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	24			・子どもさんが楽しめる活動を固定化しないよう取り入れていきたい。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	24			・子どもさんの発達段階や特性を理解し、集団活動や個別活動の支援方法を考えていく。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	24		・朝礼、終礼に参加できないので（パート職員）支援開始前に必ず日誌に目を通している。 ・前日や当日、クラスでその日の流れを確認し、スムーズに活動が行えるようにしている。	・その日の流れや役割、注意点などを確認し、共通認識。理解のもと、職員間で連携して支援を行っていく。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	24		・少しのことでも、気づいた点、思ったことなどは口にするようにしている。	・引き続き、支援終了後には、日々の振り返りや全職員で共有すべき点について、終礼などの中で行っていく。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	24			・引き続き、毎日ケース記録を行い、会議等を通して、子どもさんの評価・取り組み・支援の内容を検討し、支援につなげていく。
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	24			・年に2回、個別支援計画会議（計画作成・モニタリング）を行ない、計画の見直しをしているが、必要に応じて、計画も見直し、適切な支援が行えるようにしていく。
関係機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	24			・必要に応じて、関係機関との連携を行っている。今後も引き続き、必要に応じて行っていく。
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	24			・必要に応じて、子どもさんの情報提供のための書類を作り、情報共有することで相互理解を深めるようにしていく。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	23	1	・つくし園は併行利用は行っていないが、学校等地域に移行する時には、連携をとっている。	
27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	24			・小学校等への移行の際は、お子さんの日常生活の様子、発達や特性など、園で行っている支援方法などの情報提供を訪問や来園、電話等で紙面を提供し、お話しをして情報共有している。
28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	24			
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	24			・今後も対応できるように努めていく。
30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	24		・担当者が部会に参加している。	・引き続き、自立支援協議会に参加し、地域の情報を取り入れていく。
31	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	24		・年3回実施しているが、今回は、感染症の流行のため2回しか実施できなかった。	・近くの保育園との交流保育を実施している。その中で、遊びを通して交流がはかれるよう工夫していきたい。
32	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	24			・懇談や毎日のおたより、保護者研修会を通して、発達の状況や課題について共通理解が持てるよう引き続き行っていく。
33	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	24		・参加できる研修の情報の提供は行っている。 ・ペアトレは行っていないが、保護者研修等で家庭でできる支援も含め、考える機会を設けている。	・保護者の方のニーズに合わせた研修内容・情報を検討していきたい。
34	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	24			・問い合わせのあった際には、いつでも丁寧に説明できるように努めていく。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	35 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	24			・子どもさんだけでなく、家族の方にとっても最善の利益になるよう、今後も積極的に懇談する機会を設けるようにしていく。
保護者への説明等	36 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	24			・懇談の中で対面で説明を行い、保護者の方の意見も聞きながら同意を得ている。
	37 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	24		・おたよりだけでなく、降園後電話などで直接保護者と話している。	・必要に応じてお便りや電話、対面で相談を受け、その都度、一緒に対応を考えたり、対応などを提供させていただいている。
	38 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	24		・保護者会の方は設けているが、兄弟同士で交流する機会をあえて設けてはいない。 ・保護者会がある。また保護者研修等で、保護者が集まって話をしたりする機会を設けている。兄弟同士の交流のみの活動はないが、行事には兄弟にも一緒に参加してもらおう機会を設けている。	・今後も、園内で保護者会が開催できるよう場所の提供や、相談を受けたり、おもちゃや教材などの貸し出しを行うことで、協力していきたい。
	39 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	24			・引き続き、電話、対面での話などを行うことで、迅速に対応していく。
	40 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	24		・毎月、園だより、献立表、保健だよりでお知らせしている。また、お知らせや緊急時にはハグノートでお知らせをしている。	
	41 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	24			・個人情報の取り扱いについて、今後も十分留意していきたい。
	42 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	24			・今後も、必要な情報などはし書いて伝えるなど視覚的な情報を持ちいて、分かりやすく情報伝達できるよう努めていく。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	43 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	23	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の行事は、園児か卒園児が参加している。</li> <li>・つくし子どもまつりなどに参加できるようにしたり、見学なども受け入れるようにしている。</li> <li>・以前は夏祭りに地域の人が遊びに来てくれたりがあったが、コロナ以降は、地域の人に来ていただくことがなくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもまつりを開催し、多くの方に参加していただいた。ご家族の方や、卒園された方、地域の方にも参加していただけるよう、今後も行事等を開催していきたい。</li> <li>・地域にもつくし園のことを知ってもらうように情報発信していきたい。</li> </ul>
	44 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	24			<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルを作成しており、いつでもだれでも見られるように掲示している。</li> <li>・必要に応じて見直しを行い、対応できるように体制作りをしている。</li> </ul>
	45 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	24			<ul style="list-style-type: none"> <li>・BCPは策定しており、災害想定時の研修も実施している。</li> <li>・避難訓練等は、毎月実施しており、その時々で、火災・地震・土砂災害などを想定して行っており、消防への通報訓練も実施している。</li> <li>・感染症等の蔓延予防等の対応訓練研修も行っている。</li> </ul>
非常時等の対応	46 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・服薬については、保護者の方に確認し、書面提出していただき、同意を得たうえで服薬させていただいている。</li> </ul>	
	47 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	24		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーのあるお子さんには、医師による指示書をいただいて、除去食などを提供している。</li> </ul>	
	48 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	24			<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にマニュアルの見直しを行い、職員間で研修等を実施し、安全管理の意識を高めていく。</li> </ul>

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
49	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	24			・安全確保に関しては、事前に保護者の方に説明をしている。マニュアルも玄関に提示しており、いつでも誰でも閲覧できるようにしている。今後も情報共有に努めていく。
50	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	24		・その日のうちに終礼等で、すぐに周知できている	・ヒヤリハット等が起きた場合には、その都度書類を作り、全体に回覧することで、情報を共有し、職員全体の意識を高めていく。 ・定期的に、危険予測、危険箇所の確認を行い、全職員で情報の共有、確認をしていく
51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	24		・毎月委員会を開催し、気になる事例等あれば検討する機会を設けている。	・毎月虐待防止委員会を開き、不適切な対応はないか園全体でチェックし、適切な対応を心掛けている。
52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	24		・月一回虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を開き、その都度、どのように対応するかについて話し合っている。	・必要な場合は、保護者へ説明し、同意を得た上で行うようにする体制は整えているが、該当児はいない。